漁協通信

第 23 号

H28. 11. 29 発行

（携帯サイト）

大井川(非)漁業協同組合
島田市中溝４丁目 2-5
TEL （0547）37-3048
ﾃﾚﾎﾝｻｰﾋﾞｽ（釣り情報）
（0547）３２-９２４０

ドローン発進！ ～カワウ対策への活用～



大河川では、カワウが中洲に逃げると脅しの花火や銃器が届かず、鮎を多量に捕食されても人間は手も足も出ません。そんな中、県内水面主催により大河川を対象としたドローンでのカワウ追い払い(試行テスト)が行われました。

試行当日は河口付近のカワウが少なく、GPS信号(現在位置)はなかなか受信できないなどハプニングもありましたが、太平橋下流の中洲で隠れるように休むカワウの群れを見つけ、ドローンで追い払うことができました。また後日、県内漁連研修会でその報告を受けた他漁協からは、今後の活用法について多くのアイデアが出されました。多業種で活躍し始めたドローン。その可能性はまだまだ広がりそうです。


空中から見た大井川河口（H28. 11. 8 静止画）

－ 11月8日、ドローンによるカワウ追い払い －


ドローンが近づき中洲から飛び立つ群れ（動画より）


使用したドローン
（ファントム４）


画面を見て操作するオペレーター

注意：漁業被害対策のために無人航空機を利用する場合は、関係省庁に許可・承認に係る手続きが必要となります。

第 59 回全国内水面漁業振興大会 -茨城県水戸市-

11 月 26 日に水戸市にて開催され、全国７ブロックから出された『原発事故に伴う内水面漁業の復興支援』や『山の水源涵養機能の回復』、『魚病対策の推進』などの７議案について討議されました。東海ブロック（静岡県）からは『ダム下流域の漁場環境の再生について』提案され、大井川の状況にも触れられました。

また、今回のドローン事業は昨年の全国大会の提案を受けて全内漁連が無人航空機１７機を購入し、全国の内水面漁連に貸し出すことで実現しました。

